



2021年5月17日

各位

NSユニテッド海運株式会社
代表取締役社長 谷水 一雄
(問合せ先) 環境保全推進グループリーダー 藤田 透
電話 03-6895-6610

帆を利用した風力による低燃費技術の共同研究について

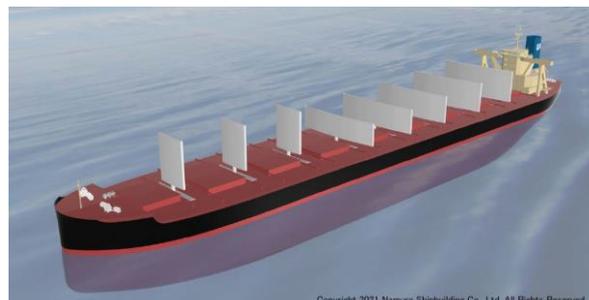
世界各国で温室効果ガス（GHG）削減をはじめとする環境目標が掲げられる昨今、国際海運においては国際海事機関（IMO）によるGHG削減目標をはじめとした運航船舶からのGHG削減への取り組みを求められております。

当社ではこのたび、帆を利用した風力による低燃費技術の開発を目指し、株式会社名村造船所との共同研究を進めていきます。

<本研究の特長>

- 1) 風力による推進力を得られない場合および荷役を行っている場合等に、帆を甲板下に格納可能な機構を有する。
- 2) 風力による推進力を最大限得るために、帆を幅方向へ展開可能な機構を有する。
- 3) 帆の形状を決定する基準を複数設定し、複数形状の帆を採用することで、海上人命安全条約（SOLAS条約）等にて定められている船橋からの視界を確保することを可能としている。

<本研究の対象船型>
183,000DWT Bulk Carrier
帆全体イメージ図



以上